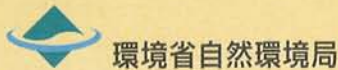


ハトとのトラブルがおきています
エサをあげないで！



**ハトはエサがたくさんあると増えます。
 エサの大部分は公園などで人があげています。**

エサの量が減るとハトは増えません

広島市では、平和公園を中心にハトのフン害などが問題になり、平成6年より売店でのエサの販売を中止しました。

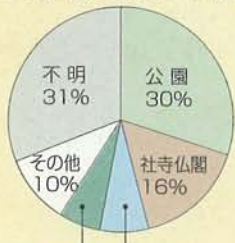
同時に、エサを与えないよう呼びかけ、ハトの生息数を5分の1まで減少させることに成功しました。

◆ 広島市内のハトの生息数 ◆

(単位：千羽) 0 1 2 3 4 5 6 7 8



エサがあげられている場所



民家の庭先6% 空き地7%
 ◆ 地方公共団体を対象としたアンケート調査 (平成12年度) より



エサをあげているところでは、
 ハトの数がとても多くなります。

ハトとはどんな鳥

ここでいうハトとは、飼い主のいない野生化したハトのことで、ドバトと呼ばれています。

公園や神社、駅前広場などで見られるドバトは、ヨーロッパ、中央アフリカ、アジアに住む野生のハトの一種、カワラバトが飼いならされたものです。

日本には古く奈良時代に持ち込まれ、通信のための伝書鳩として、また競技用のレース鳩などとして多くの人に飼われてきました。これらが野生化し、現在、全国各地で見られるドバトになっています。

● ドバトの食べ物

木の実、草の実、芽、葉など、おもに植物性のものを食べます。

● ドバトの行動

群れで行動し、雨の降り込まない棚状の所にねぐらや巣をつくります。

繁殖期間は1年中ですが、とくに春から夏にかけては繁殖が盛んで、何度も産卵をくり返します。



010206

このパンフレットはエコマーク認定の古紙100%再生紙を使用しています。

ハトのためにもエサをあげないで

エサをあげると

- 数が増える
- 人をおそれなくなる
- ハトが自力で生きられなくなる
- 被害を与えてきられる

発生している「被害の苦情・相談内容」

フン・羽毛でよごされる
フンなどの悪臭
不衛生、アレルギーで困っている
鳴き声がうるさい

苦情・相談の発生場所

団地、マンション
駅前広場、ガード下商店街
一戸建て住宅
公園
商店街
社寺仏閣
その他

●地方公共団体を対象としたアンケート調査
(平成12年度)より

エサをあげないとハトはどうなるの？

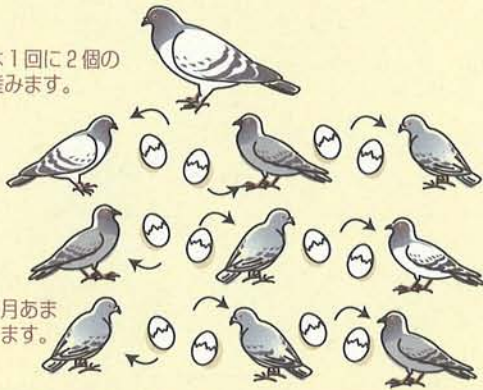
人がエサを与えないと、ハトは雑草、
樹木の種子、芽などを食べます。
これがハトの自然な食べ物です。



ハトはなぜ増える

ハトは1年に何度も卵を産み、
どんどん増えていきます。

ハトは1回に2個の
卵を産みます。



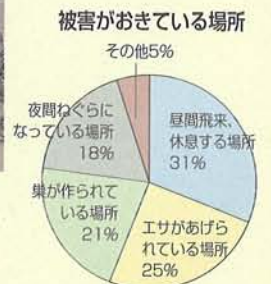
ヒナは約6か月で卵が産めるようになり、ハトはさらに増えます。

ハトによる被害

公園や通路がフンや羽毛でよごれ、
遊んだり、くつろぐことができなくなります。



群れて飛んでいると、
人に不快感も与えます。



●地方公共団体を対象とした
アンケート調査(平成12年度)より

気をつけて！

人にうつる病気を持っていることもあります。

ハトにさわったり、乾燥
したフンを吸い込むとオ
ウム病やクリプトコッカ
ス症がうつるおそれがあ
ります。



ダニ
フンの中のダニで、
皮膚炎がおこること
もあります。

羽毛がぜん息などの
アレルギーの原因と
なることがあります。

ハトはベランダや建物の隙間に巣を作ります。
巣のまわりはよごれ、ダニやハエが発生します。

ベランダにつくられた
ハトの巣



ハトのフンでよごれたベランダでは
洗濯物もほせません

ハトはビルやマンションのベランダ、駅のガードや高
速道路の下に巣をつくります。巣のまわりは悪臭がただ
よい、鳴き声も近所のめいわくです。